

森林・山村多面的機能発揮対策交付金

実施状況報告書記入例

【令和4年度版】

【記入例の見方】

黒文字記載： 記載のままで変更不要な内容

青文字記載： 記載例(各組織の活動内容に即した変更が必要)

赤文字記載： 記入に際し、特に注意が必要なポイント

： 様式に関する説明文

(別紙3 様式第19号)

令和〇年〇月〇日

徳島森林山村づくり協議会
会長 駒留 勇人 様

〇〇〇〇の会
代表 高橋 正雄



※個人印ではなく「活動組織名の印鑑」を押して下さい。

令和4年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る実施状況報告書

令和4年度の実施状況について、森林・山村多面的機能発揮対策実施要領（平成25年5月16日25林整森第74号林野庁長官通知）別紙3の第5の8に基づき、下記の関係書類を添えて報告する。

記

- 1 令和4年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金（活動記録）（様式第16号）
- 2 作業写真整理帳（様式第16号 別添1）
- 3 令和4年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金（金銭出納簿）（様式第17号）
- 4 貸金台帳（様式第17号 別添1）
- 5 令和4年度 モニタリング結果報告書（様式第18号）
- 5 令和4年度 実施状況整理票（様式第19号 別紙1）
- 6 令和4年度 森林・山村多面的機能発揮に対する効果チェックシート（様式第19号 別紙2）
- 7 精算払い申請書（別記様式第1号） 交付金の振込口座の通帳の写し

(別紙3 様式第16号)

令和4年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金 (活動記録)

活動実施日時		活動参加人数			タイプ	取組内容 ※具体的な作業内容を記載	整理番号	写真番号	備考
実施年月日	実施時間 ※実際の作業時間を記入 (休憩時間を除く)	構成員	構成員以外の参加者	地域外関係者の参加者					
R4.5.21	11:00 ~ 16:00 (4時間)	4人			活動推進費	対象森林の林経調査	N0.1	40521	
R4.9.6	8:00 ~ 12:00 (4時間)	5人			安全講習会	チェーンソー安全講習会	N0.2	40906-1~-3	
R4.9.14	8:00 ~ 12:00 (4時間)	5人			地域環境保全タイプ (竹林整備)	竹の伐採、枝切り	N0.3	40914-1~-4	
R4.10.5	8:00 ~ 17:00 (8時間)	13人			地域環境保全タイプ (里山林保全)	雑草木の刈払	N0.4	41005-1~-4	
R4.10.10	13:00 ~ 17:00 (4時間)	3人			地域環境保全タイプ (竹林整備)	竹の伐採、枯竹整理	N0.5	41010-1~-4	
R4.10.19	13:00 ~ 16:00 (3時間)	3人	3人		森林資源利用タイプ	間伐	N0.6	41019-1~-4	
R4.10.20	8:30 ~ 15:30 (6時間)	4人	3人		森林資源利用タイプ	間伐、間伐材集積	N0.7	41020-1~-4	
R4.11.8	8:00 ~ 17:00 (8時間)	13人			地域環境保全タイプ (里山林保全)	下草刈	N0.8	41108-1~-4	
R4.11.16	8:00 ~ 13:00 (6時間)	5人			地域環境保全タイプ (竹林整備)	竹の伐採、枯竹整理	N0.9	41116-1~-4	
					※写真番号は、日付で番号を付けると整理しやすくなります。 同一活動日に複数の写真を整理する場合は、枝番(-1,-2)を追加				

注：関係人口創出・維持タイプの活動の場合は、地域外関係者の参加が分かるよう、参加者名簿を添付すること。

活動日ごとに ①集合写真,②作業前,③作業中,④作業後を撮影すること
詳細については、「活動組織向け 写真の撮り方ガイド」を参照

作業写真整理帳

活動記録の整理番号と合うように記載 → NO.4

活動記録の写真番号と合うように記載

活動組織名：○○○○の会

写真番号：41005-1



活動項目	②地域環境保全タイプ(里山林保全)
取組内容	10月5日：集合写真 1. 作業員が撮影 撮影者 ○○ ○○ 2. 作業員以外が撮影 撮影者 ○○ ○○ ※参加者が撮影する場合はその旨を記載

写真番号：41005-2



活動項目	②地域環境保全タイプ(里山林保全)
取組内容	作業内容：雑草木の刈払 作業前

写真番号：41005-3



活動項目	②地域環境保全タイプ(里山林保全)
取組内容	作業内容：雑草木の刈払 作業中

写真番号：41005-4



活動項目	②地域環境保全タイプ(里山林保全)
取組内容	作業内容：雑草木の刈払 作業後

※同じ位置から撮影すること

活動項目

- ①：活動推進費 ②：地域環境保全タイプ(里山林保全) ③：地域環境保全タイプ(侵入竹除去・竹林整備)
- ④：森林資源利用タイプ ⑤：森林機能強化タイプ ⑥：関係人口創出・維持タイプ

令和4年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金（金銭出納簿）

日付	タイプ	内容	収入 (円)	立替 (円)	支出(円)				資機材購入費のうち 交付金充当額	領収書番号	活動実施日	備考 (財産の保管場所)
					人件費	委任費	その他	資機材の 購入等				
※領収日 を記載	※タイプを記載 燃料等区別が困難なものについては、いずれかのタイプに一括計上するか、タイプごとに按分して計上する	※購入品や作業内容、日当や人数等金額の内容が分かるように記載する	※交付金 予定額や自己資金を記載	※交付金の受け取りまでに自己資金で立て替えた分を記載		※業者に依頼した場合 委託契約書、見積書、請求書、領収書必要		※資機材の 購入額を記載	※資機材の購入額のうち 交付金(1/2または1/3以下)を 記載	※領収書に番号をつけて同じ番号を記載 基本的には1行1領収書	※事前着手届 日、または採択通知日以降の活動、購入が対象	※資機材の保管場所を記載
5月21日	①活動推進費	林況調査にかかる人件費 (5000円×4人)		20,000	20,000					No.01	5月21日	
9月3日	②地域環境保全 (里山林保全)	作業時の傷害保険 (800円×13人)		10,400			10,400			N0.02	9月10日 ~11月30日	
9月6日	安全講習会	安全講習会講師謝金		10,000	10,000	※外部講師により行った場合のみ謝金を計上可能				No.03	9月6日	
9月12日	資機材 (1/2以内)	チェーンソー (2台分)		57,800				57,800	28,000	No.04		〇〇〇〇の会 事務所
9月12日	③地域環境保全 (竹林整備)	チェーンソー用の燃油代(18L)		4,980			4,980			N0.05		
9月14日	③地域環境保全 (竹林整備)	人件費(竹の伐採) (6,000円×5人)		30,000	30,000					No.06	9月14日	
10月5日	②地域環境保全 (里山林保全)	人件費(雑草木の刈り払い) (8,000円×13人)		104,000	104,000					No.07	10月5日	
10月10日	③地域環境保全 (竹林整備)	人件費(竹の伐採) (6,000円×3人)		18,000	18,000					No.08	10月10日	
10月19日	④森林資源利用	人件費(間伐) (4,500円×3人)		13,500	13,500					No.09	10月19日	
10月20日	④森林資源利用	人件費(間伐・集材) (9,000円×4人)		36,000	36,000					No.10	10月20日	
11月8日	②地域環境保全 (里山林保全)	人件費(下草刈り) (8,000円×13人)		104,000	104,000					No.11	11月8日	
11月16日	③地域環境保全 (竹林整備)	人件費(竹の伐採) (9,000円×5人)		45,000	45,000					No.12	11月13日	
3月予定	①活動推進費	交付金受取(タイプ別分)	20,000									
3月予定	②地域環境保全 (里山林保全)	交付金受取(タイプ別分 1.8ha分)	216,000			※精算払いの場合 自己資金で立て替えて支払いをし、 交付金を受け取り予定であることが分かるように記載						
3月予定	③地域環境保全 (竹林整備)	交付金受取(タイプ別分 0.3ha分)	85,500									
3月予定	④森林資源利用	交付金受取(タイプ別分 0.3ha分)	36,000									
3月予定	資機材 (1/2以内)	交付金受取(タイプ別分)	28,000									
	-	自己資金(自己負担分)	68,180									
合計			453,680	453,680	380,500	0	15,380	57,800	28,000			

※金額が一致するようにして下さい。

(様式第17号 別添1)

②地域環境保全タイプ(里山林保全)

賃 金 台 帳

※活動タイプが異なる場合は、賃金台帳も分けて整理すること

領収書 NO.7

作業日・時間			作業内容	作業者氏名	時間単価 (円)	支給額 (円)	確認者		受領者		領収書NO
日付	作業時間	時間数					氏名	確認印	氏名	確認印	
10月5日	8:00~17:00 (休憩 60分)	8	雑草木の刈払	高橋 正雄	1,000	8,000	山田 太郎		高橋 正雄		
10月5日	8:00~17:00 (休憩 60分)	8	雑草木の刈払	山田 太郎	1,000	8,000	高橋 正雄		山田 太郎		
10月5日	8:00~17:00 (休憩 60分)	8	雑草木の刈払	小川 守	1,000	8,000	高橋 正雄		小川 守		
10月5日	8:00~17:00 (休憩 60分)	8	雑草木の刈払	小川 花子	1,000	8,000	高橋 正雄		小川 花子		
10月5日	8:00~17:00 (休憩 60分)	8	雑草木の刈払	東 大悟	1,000	8,000	高橋 正雄		東 大悟		
10月5日	8:00~17:00 (休憩 60分)	8	雑草木の刈払	田中 実	1,000	8,000	高橋 正雄		田中 実		
10月5日	8:00~17:00 (休憩 60分)	8	雑草木の刈払	佐藤 一夫	1,000	8,000	高橋 正雄		佐藤 一夫		
10月5日	8:00~17:00 (休憩 60分)	8	雑草木の刈払	佐藤 良子	1,000	8,000	高橋 正雄		佐藤 良子		
10月5日	8:00~17:00 (休憩 60分)	8	雑草木の刈払	西野 聡	1,000	8,000	高橋 正雄		西野 聡		
10月5日	8:00~17:00 (休憩 60分)	8	雑草木の刈払	石田 武	1,000	8,000	高橋 正雄		石田 武		
10月5日	8:00~17:00 (休憩 60分)	8	雑草木の刈払	川口 健一	1,000	8,000	高橋 正雄		川口 健一		
10月5日	8:00~17:00 (休憩 60分)	8	雑草木の刈払	大田 哲也	1,000	8,000	高橋 正雄		大田 哲也		
10月5日	8:00~17:00 (休憩 60分)	8	雑草木の刈払	本山 圭二	1,000	8,000	高橋 正雄		本山 圭二		
合 計						104,000					

【1年目の活動組織の記載例】

(別紙3 様式18号)

令和4年度 モニタリング結果報告書

1. 活動の目標

タイプ名：地域環境保全タイプ（竹林整備）
目 標：竹林の景観をよくし、たけのこの採れる竹林を目指す
モニタリング調査方法：100㎡あたりの本数調査

対象地：

面積：0.7ha

2. 活動実施前の標準地の状況（令和4年度）

標準地の状況を記載	プロット 10m×10m 100㎡あたり70本(7,000本/ha) $7,000本/ha \times 0.7ha = 4,900本$ 竹の種類：モウソウ竹 目標：3,500本/ha
-----------	--



※「2. 活動実施前の状況」と、「3. 1年目の状況」を記載し、写真を添付して下さい。

※撮影場所に印を付け、必ず同じ場所を撮影して下さい。

3. 活動1年目の標準地状況（令和4年度）

標準地の状況を記載	プロット 10m×10m 100㎡あたり58本(5,800本/ha) 840本伐採し、枯れ竹の除去も行った。
目標達成度	34% ※最終目標に対し何%達成できているかを記入
次年度に向けた改善策	今年度は、枯竹の除去に手間を取られたが 来年度からは、新しく生える竹も含めての伐採 本数をさらに増やして作業効率を上げていきたい。



4. 活動2年目の標準地の状況（令和 年度）

標準地の状況を記載	
目標達成度	
次年度に向けた改善策	



5. 活動3年目の標準地の状況（令和 年度）

標準地の状況を記載	
目標達成度	



【2年目の活動組織の記載例】

(別紙3 様式18号)

令和4年度 モニタリング結果報告書

1. 活動の目標

タイプ名： 地域環境保全タイプ（里山林保全）
目 標： 景観の良い広葉樹林にする
モニタリング調査方法： 100㎡あたりの本数調査

対象地：

面 積：1.8ha

2. 活動実施前の標準地の状況（令和3年度）

標準地の状況を記載	プロット 10m×10m 100㎡あたり20本(2,000本/ha) 2,000本/ha×1.8ha=3,600本 目標：1,200本/ha
-----------	---



※撮影場所に印を付け、必ず同じ場所を撮影して下さい。

3. 活動1年目の標準地状況（令和3年度）

標準地の状況を記載	プロット 10m×10m 100㎡あたり17本(1,700本/ha) 全体で、540本伐採
目標達成度	38% ※最終目標に対し何%達成できているかを記入
次年度に向けた改善策	樹間が空いてきて、作業がしやすくなったので、来年度は伐採本数を増やしたい。



4. 活動2年目の標準地の状況（令和4年度）

標準地の状況を記載	プロット 10m×10m 100㎡あたり13本(1,300本/ha) 全体で、720本伐採
目標達成度	88% ※最終目標に対し何%達成できているかを記入
次年度に向けた改善策	目標数値(1,200本/ha)には達していないが、間伐により、景観の良い広葉樹林が形成できたので、次年度は、別の場所の整備を行う。



5. 活動3年目の標準地の状況（令和 年度）

標準地の状況を記載	
目標達成度	



(様式第19号 別紙1)

実施状況整理表

都道府県名	地域協議会名	市町村名	対象森林所在市町村名	活動組織名	取組内容										構成員(名)	地域外からの参加者数(延べ人数)	交付金等の使途(円)										備考			
					地域環境保全タイプ		森林資源利用タイプ	森林機能強化タイプ	関係人口創出・維持タイプ (組織数)	間伐等(除伐、枝打ち含む)の実施面積 (ha)	当該年度に長期にわたり手入れを怠っていないかつたと考えられる森林を整備した面積 (ha)	資機材・施設の整備(円)		合計			自己負担額	小計(交付金分)	収入				支出							
					里山林保全 (ha)	侵入竹除去・竹林整備 (ha)						交付率1/2以内	交付率1/3以内						取組に対する交付金	国庫分		地方分		合計	人件費	委託料		その他	資機材・施設の整備	
																				交付金1/2以内	交付金1/3以内	都道府県の支援額	市町村の支援額						交付金1/2以内	交付金1/3以内
徳島県	徳島森林山村づくり協議会	〇〇市町村	〇〇市町村	〇〇〇〇〇〇	1.8	0.3	0.3		2.1	0.3	28,000		13	453,680	68,180	385,500	357,500	28,000			453,680	380,500		15,380	57,800					

注:支出については自己負担額を含めた額を記載すること。

※金額が一致するようにして下さい。

※市町村の負担金がある場合にはここに金額を記入

森林・山村多面的機能発揮に対する効果チェックシート

1. 活動組織の概要

①活動組織名	〇〇〇〇の会			取得年数	4	年
②主な対象森林の所在地	都道府県	徳島県	市区町村	〇〇〇市町村		
③交付金取得年度	<input checked="" type="checkbox"/> R1 <input checked="" type="checkbox"/> R2 <input checked="" type="checkbox"/> R3 <input checked="" type="checkbox"/> R4					
④活動タイプ等 (〇年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動推進費 <input checked="" type="checkbox"/> 里山林保全 <input checked="" type="checkbox"/> 竹林整備 <input checked="" type="checkbox"/> 森林資源利用					
	<input type="checkbox"/> 森林機能強化 <input type="checkbox"/> 関係人口 <input checked="" type="checkbox"/> 資機材購入					
⑤地域住民の比率	<input type="checkbox"/> 90%以上 <input checked="" type="radio"/> 75~90% <input type="radio"/> 50~75% <input type="radio"/> 25~50% <input type="radio"/> 25%未満					
⑥活動目標	里山の景観保全、森林資源の有効活用					

※④・⑤欄は、該当する口又は〇にチェックを付けてください。

※「地域住民」とは、活動対象地と大字単位で同じか隣接する場所に居住する方を指します。

2. 活動の変化・成果の確認(※本交付金の取得前と比較の上でご回答ください。)

※以下の項目について、実現ができていると思う場合には、右側の口にチェックを入れてください。

項目	効果	チェック欄		
		1年	2年	3年
活動の広がり	活動組織の構成員数が増加した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	幅広い年齢層が協力して活動を行った	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	新聞や雑誌、広報誌などで活動を紹介された	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	他団体(活動団体、企業、自治体等)との協力関係が生まれた	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	外部(異なる集落や都市)の住民も森林整備活動に参加した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の持続性	構成員が森林整備のための技術や安全管理の資格を取得した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	森林整備のための機材や道具を使用できる構成員数が増えた	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	森林整備のために利用可能な本交付金以外の資金が増えた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	若い世代(40歳未満)が参加しており、長期的な活動が可能である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	本交付金終了後に森林整備活動を継続できる見込みがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
地域景観	対象森林が明るくなり、見通しが良くなった	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	活動組織の構成員以外から景観が良くなったと言われるようになった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	対象森林や周辺で不法投棄されるゴミの量が減った/ゴミのない状態を維持している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	対象森林が、観光資源としても利用できるようになった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	在来種や歴史性を考慮した地域ならではの景観を守っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
地域文化・教育	対象森林が、地域の憩いの場として活用されている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	対象森林が、地域の子供たちの自然体験活動や学習・教育の場となっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地域の幼稚園、保育園、小中学校のいずれかと協力関係にある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	対象森林から得られた資源を伝統工芸品づくりに活用した	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	伝統文化の維持や郷土食づくりに貢献する活動を行った	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他	鳥獣被害が軽減された(野生鳥獣の出没・侵入が減った)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地域の農業と連携した活動を行った	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	希少動植物の保護や生物多様性の保全に貢献している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	土砂流出が軽減されるなど自然災害の防止に役立った	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	特産品の開発や地域の雇用創出など地域経済の活性化に貢献している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※チェック欄は、活動計画1年目の時は「1年」を、2年目の時は「2年」を、3年目の時は「3年」をチェックしてください。

※災害等が発生し、計画どおりに活動ができなかった場合には、その理由を特記事項にご記入ください。

3. 関係人口の創出について

今年度を実施した本交付金の活動における地域外からの活動参加者の「延べ人数」及び昨年度の参加者の「延べ人数」の比較について記載してください。

①今年度の地域外からの参加者数 (延べ人数を記載してください。)	人
②昨年度の地域外からの参加者との比較 (延べ人数で比較して、「増加した」か「減少した」 のどちらかに記載してください。)	<input type="checkbox"/> 増加した (人)
	<input type="checkbox"/> 減少した (人)

■ 特筆事項(災害等の状況)

自然災害等により、活動を計画どおりに行うことが困難な状況が生じた場合は、期待どおりの効果が得られないことも想定されます。
災害等が発生し計画どおり活動ができなかった場合には、その理由を選択し、該当がなければその他に簡単にご記入ください。

- 災害等で活動区域が被害を受け、活動が行えなかった。
- 災害等で活動区域までの道が被害を受け、活動が行えなかった。
- 土地所有者との協定が締結できず活動を行えなかった。
- 感染症等の感染防止ため活動を行えなかった。
- その他

()

(様式第6号 別添2 別記様式第1号)

申請年月日 令和〇年〇月〇日

徳島森林山村づくり協議会
会長 駒留 勇人 様

〇〇〇〇の会
代表 〇〇 〇〇

令和4年6月10日付け4徳山村第7号にて採択通知のあった森林・山村多面的機能発揮対策交付金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

	項目	金額
交付申請額	採択決定額 ①	385,500 円
	既交付額 ②	0 円
	今回申請額 ③	385,500 円
	採択決定額（年間交付額）との差額 ④=①-②-③	0 円

交付金振込口座	金融機関（ゆうちょ銀行以外）													
	金融機関名										支店名			
	〇〇 農業協同組合 <u>銀行</u> 信用金庫 信用組合 労働金庫 信連 農林中金										〇〇支店			
	預金種別（該当のものにレ印を記入）													
	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座		1	2	3	4	5	6	7					
	<input type="checkbox"/> 別段 <input type="checkbox"/> 通知													
	《ゆうちょ銀行の方はこちらに記入してください。》													
	ゆうちょ銀行													
	記号（6ケタ目がある場合は※部分に記入）						番号（右づめで記入）							
	1	2	3	4	5	※	1	2	3	4	5	6	7	8
	店名						店番							
預金種目 （該当のものにレ印を記入）						口座番号（右づめで記入）								
<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 貯蓄 <input type="checkbox"/> 当座		1	2	3	4	5	6	7						
フリガナ	〇〇〇〇ノカイ ダイヒョウ 〇〇 〇〇													
口座名義	〇〇〇〇の会 代表 〇〇 〇〇													
住所	(〒〇〇〇-〇〇〇〇) 徳島県〇〇市町村字〇〇													

(注) 交付金の振込口座の通帳の写し（口座番号、口座名義が分かる箇所）を添付してください。

金銭出納簿 タイプ別整理票

※活動が、複数のタイプにまたがる場合には、タイプ別整理票への記入が必要
 活動タイプが一種類でも資機材の購入がある場合には、この整理票への記入が必要

単位：円

申請内容		申請額 A						※法人・森林組合の場合は税抜額を計上	領収書番号
		活動推進費	里山林保全	竹林整備	資源利用	森林機能強化	資機材(購入額) 税込・税抜	計	
		20,000	216,000	85,500	36,000	0	28,000	385,500	
支出日	内容	活動推進費	里山林保全	竹林整備	資源利用	森林機能強化	資機材(購入額) 税込・税抜	合計	
5月21日	林況調査にかかる人件費 (5000円×4人)	20,000						20,000	No.01
9月3日	作業時の傷害保険 (800円×13人)		10,400					10,400	No.02
9月6日	安全講習会講師謝金			10,000				10,000	No.03
9月12日	チェーンソー(2台分)						57,800	57,800	No.04
9月12日	チェーンソー用の燃油代(18L)			4,980				4,980	No.05
9月14日	人件費(竹の伐採) (6,000円×5人)			30,000				30,000	No.06
10月5日	人件費(雑草木の刈り払い) (8,000円×13人)		104,000					104,000	No.07
10月10日	人件費(竹の伐採) (6,000円×3人)			18,000				18,000	No.08
10月19日	人件費(間伐) (4,500円×3人)				13,500			13,500	No.09
10月20日	人件費(間伐・集材) (9,000円×4人)				36,000			36,000	No.10
11月8日	人件費(下草刈り) (8,000円×13人)		104,000					104,000	No.11
11月16日	人件費(竹の伐採) (9,000円×5人)			45,000				45,000	No.12
支出計 B		20,000	218,400	107,980	49,500	0	57,800	453,680	
増減額(B-A)		0	2,400	22,480	13,500	0	29,800	68,180	